

3月例会 大和葛城山(959.7m)

北尾根コース～檜羅の滝コース 奈良県

実施日 2024(令和6)年3月21日(木)

天候 晴れのち雪のち時々小雨

参加者 CL小林 SL喜多 西崎

船越 角原 佐々木<sup>順</sup> 近藤<sup>嗣</sup> 近藤<sup>浩</sup> 森田 前田 飯國 山本 野田 和田  
大木 山内 横田 竹内 佐々木<sup>綾</sup> (19名)

行程 岡山駅西口(6:20)⇒山陽インター口(6:50)⇒大和葛城山登山口駐車場(10:00)開会式・体操 出発(10:20)→  
北尾根コース 展望所(11:00)→ダイヤモンドトレール出合(12:10)→頂上(12:50～13:35 昼食)→葛城天神  
ロープウェイ駅(2:00)⇒出発(2:30)⇒山陽インター經由岡山駅西口(18:30)

概要 前日は全国的な荒天で、岡山でも小雪がちらついていたが、当日は晴れて定刻に出発。山陽インター口で  
4人が乗車して全員が揃う。車窓から、薄い雪化粧の山々を眺めながら、高速道を乗り継いで葛城山登山口に  
到着。出発すると売店の方から「雪があるから気を付けて」の声がかかる。北尾根コースは急登で始まり、し  
ばらくすると現在地を示す $\square$ の道標があり、それを辿り御所市を眺める展望所で小休憩。真砂土の登りを進む  
うち、両側の木々には雪が残り、檜林の中はしっかり積もっている。登山道の雪を踏みながら歩き、やがてダ  
イヤモンドトレールと合流し、道標も $\square$ で終わる。雪の中にカタクリの葉がたくさん見える。  
広く見晴らしの良い広場の筈の頂上は、雪とぬかるみの上、白くて何も見えない。ただ松の木に霧氷が輝いて  
きれいだった。頂上下のベンチで昼食をとっていると小雪が舞い始め寒さが身に沁み、手が凍えた。  
下山予定の檜羅コースは、凍結が予想され危険なため、元来た北尾根を下りるか、エスケープルート<sup>の</sup>ロープ  
ウェイで下りるか協議し、出発時間も勘案して結局全員ロープウェイ利用で下山となった。2時間半で登った  
山を数分で下山すると、早春の暖かな陽がさしていた。予定より少し早く出発し往路を辿った。  
思わぬなごり雪の3月例会となったが、これも3月ならではの経験と納得した。(西崎 記)



葛城山頂上



雪のダイヤモンドトレール



頂上松の霧氷